

## 感染症の基礎知識 第1回～感染症とは～

<学習力を高める方法>

この資料はビデオの内容に沿っています。

学びを深めるためには、単に聞くだけでなく、その時に気づいた点、感じたりした点を一言メモで書き込みながら学びを進めましょう。記憶に残りやすく、感性が育ちます。

---

### CHAPTER1:「感染症」とは

- 「感染症」＝病気の原因となる微生物（病原体）が人の体内に入ることによって引き起こす疾患
- 病原体がある環境：空気・水・土・人間も含む動物 など
- 身の回りには目に見えない微生物や寄生虫が多数存在
  - 細菌／ウイルス／カビ など
  - 感染症を引き起こす微生物＝病原体
  - 寄生虫によって起こるものもある、回虫／蟯虫（ぎょうちゅう）

### 感染症はどう起こる？

- 病原体が体内に入り、定着し、増えていく
- 感染しても症状が現れる場合、はっきりした症状が現れない場合
- 症状が現れない場合、知らないうちに感染を拡げてしまう可能性がある

### 感染が成立する3つの要素／感染の連鎖

1. 「感染源」
  2. 「感染しやすいひと」
  3. 「感染経路」
- 3要素がそろうことで感染が成立、3要素のメカニズム＝「感染の連鎖」
  - 感染症対策の原則は、この連鎖を断ち切ること
  - 大切なことは、病原体が「どこから」「どのように」入ってくるのかを知る

---

### CHAPTER2:「感染源」とは何でしょうか？

- 「感染源」＝感染症の原因となる微生物（細菌・ウイルスなど）
- それらを含んでいるものを感染源という
  - 感染した人／感染した動物の排泄物、嘔吐物、血液、体液、分泌物
  - 感染者や感染動物が触れた物
  - 施設で使用される器具・器材



- 食器類、手すり、ドアノブ、便座 など
- 感染者が触れた食品 など

---

### CHAPTER 3 : 「感染しやすい人」とはどのような人か？

- 人間には抵抗力・免疫力があり、体内で害をもたらす細胞を除去する自己防衛機能がある。
  - 抵抗力：外部から入ってきたものを跳ね返す力
  - 免疫力：外部から入ってしまったものから体を守る力

### 感染が成立する条件

病原体が病気を起こそうとする力が、人の抵抗力や免疫力より強くなった場合

- 病原体側の要因
  - もともと非常に強い場合は誰でも感染
  - が増えて病原性が強くなる
- 人側の要因
  - 抵抗力が非常に弱い場合、平素無害菌に感染して病気になることもある
- 抵抗力は加齢とともに低下
- 高齢者施設には抵抗力の低下した人（易感染性患者）がいるため注意が必要
- 高齢者施設の状況
  - 感染源になるものに接する機会がある
  - 抵抗力の低下した感染しやすい人が集団で生活
  - すでに3要素のうち2つが揃っている